

とき

vol.5

# 旬の人

## 興星館が全国大会へ

— 第29回長崎県少年剣道錬成大会兼  
第41回全日本少年剣道錬成大会

長崎県予選で3位入賞—

写真右から

大野 花華はるか（星鹿・牟田）  
林 健二けんじ郎君（星鹿・川原辺田）  
大石 翼つばさ君（星鹿・川原辺田）  
倉橋 賢多けんた君（星鹿・川原辺田）  
若松 達矢たつや君（星鹿・川原辺田）  
下田 鴻亮こうすけ君（星鹿・下田）



4月23日に諫早市で開催された平成18年度第29回長崎県少年剣道錬成大会兼第41回全日本少年剣道錬成大会長崎県予選（全日本剣道道場連盟主催）で、興星館が団体小学生の部で3位入賞を果たし、全国大会出場を決めました。

この大会には、県内の小、中学生約460人が参加。3位入賞を果たしたのは、星鹿小6年生の林健二郎君、大石翼君、倉橋賢多君、若松達矢君、下田鴻亮君、大野花華さんの6人で、7月26、27日に日本武道館で開催される全国大会に出場します。

団体戦大将の下田君は「予選では、みんなあまり調子がよくなかったのですが、粘り強く戦って3位に入賞できました。全国大会に出場できるのでとてもうれしいです。チームで力を合わせて、全国優勝めざして頑張ります！」と話してくれました。

# わたしたちの郷土 五巻

## 松浦の気候

松浦市の沖合いには対馬暖流という海流が流れています。この対馬暖流は黒潮の一部が黄海冷水と交じり合って新しくできた海流で、対馬海峡を通り日本海へ抜けています。黒潮に比べて流路ははつきりせず、流量も約10分の1で温度や塩分も低くなっています。しかし、松浦市の気候に与える影響は大変大きなものがあり、四季を通じて温暖な気候に恵まれています。植生は、温暖なところに育つ照葉樹林という葉の表面にツヤがある樹木が一般的です。その代表が「つばき」です。福島町の北端の初崎灯台へつづく道沿いには、5万本の藪つばきが自生する群生林があります。今山神社社叢や福寿寺のイロハモミジなども暖地の植物です。

気候は日本海型気候で、冬は季節風が強く、空気は乾燥していて雪が降ることはまれです。気温は暖流の影響を受けているため年間の平均気温は16℃前後で比較的 highest と最低の温度差が少ないようです。長崎県の年間雨量は2,000mmの降水量があります。約1,800mmとやや少ないようです。冬の北西の風と夏の台風の影響はありますが、すばらしい自然に恵まれています。



初崎つばき群生林

パンフレット「福々の島ふくしま」より



## コラム

### アンドルー・デビット (オーストラリア出身)

#### Australian Holiday オーストラリア人の休暇



タイ旅行の様子

日本人とオーストラリア人は休暇中の旅行について、大きく違った考えを持っています。

最近私は、日本式に短い期間で初めてタイに行きました(当初3日間滞在の予定が、ハプニングが生じたため、出発が遅れて2日間の滞在となりました)。2日間の滞在は、ハードスケジュールで眠る暇もありませんでした。私にとって、そんな旅行をすることはとても妙なことでした。しかし、私の日本人の友達も、もっと短期間でハードスケジュールの旅行を定期的に行っています。最も安い飛行機でオーストラリアへ行くには、24～26時間かかります(直行便は約8時間です)が、私の日本人の友達は、シドニー滞在2日間、移動に2日間という旅行をしました。素晴らしい経験をし、また行きたいと言っています。オーストラリア人にとっては、現地の滞在時間は移動に要する時間よりも長くないのはなりません。日本人とオーストラリア人は優先することが違ってきます。日本人は旅行中にたくさんの経験をしたようですが、オーストラリア人はのんびりとゆっくり過ごすことを好みますから、休暇をとって2～3週間かけて旅行することは普通なのです。